

JAL被解雇者労働組合（JAL 争議団）

info@jhu-wing.main.jp

<https://jhu-wing.main.jp/>

新たな支援組織

空の安全と JAL 争議の全面解決を支援する 茨城の会 発足！

茨城県に JAL 争議支援組織が新たに誕生しました。12月16日、筑西市中館農村集落センターで「空の安全と JAL 争議の全面解決を支援する茨城の会」設立総会が行われ、茨城県在住の当該1名を激励し、JHU に連帯し世論に訴え解決促進を図ることが確認されました。

来賓の県会議員の挨拶に続き、3人の争議団員から現状報告、決意表明があり、国会議員1名、県会議員2名からのメッセージも読み上げられました。ユニークな質問で会場は和やみ、和気あいあいとしたスタートとなりました。

争議開始から丸13年、この時期に新しい支援組織ができることは、JAL 争議支援者の拡大を意味するもので大変嬉しいニュースです。早速、12月22日の本社大包围行動に駆けつけて連帯のご挨拶をいただく予定です。会発足にご尽力いただいた皆様、ありがとうございました。



～意見交換と質疑～

- ★今、資本家が考えていることは、個人事業主（業務委託）にすること。労働者ではないから交渉はない。JHU が業務委託を拒否したことは重要だ。一流の大企業 JAL がいつまでも争議を続けていること、そして国が指導しないことも問題（茨城労連事務局長）
- ★国が不当解雇を正さなくてはならない立場、国の腐敗を正す闘いでもある（元筑西市議）
- ★職場の安全と権利を守る闘い、物言う人間の排除・国家的不当労働行為。根っことは同じ（元国労組合員）
- ★オスプレイはなぜ落ちるのか？（茨城ユニオン）
- ★ジャンボ機は今？（全国一般）